

# 日本画を描いてみよう

～日本の伝統的絵具を知っていますか？～

群青（ぐんじょう）や緑青（ろくしょう）といった伝統的な日本の顔料（岩絵具）は、鉱物などを砕いて作ったもので、日本では希少でかつ高価でした。

本イベントでは、これら日本の伝統的な絵画で使われてきた顔料（絵具）を実際に使い、また当時の絵画技法なども学びながら、日本画を描きます。



日時：令和元年6月8日（土） 午後1時30分～4時

場所：京都府立丹後郷土資料館 旧永島家住宅

講師：田畔 徳一氏（株式会社 修美） 参加費：無料

定員：20名（先着順） 主催：京都府立丹後郷土資料館

## 【その他】

- ・申込方法 丹後郷土資料館（0772-27-0230）まで電話にて事前申し込みが必要  
受付時間 9時～16時30分（月曜休館）  
\*メ切 6月4日（火） \*氏名・連絡先等をお伺いします。
- ・持ち物 タオル・飲み物 \*汚れてもよい服装でお越し下さい。

\*京都府「文化を未来に伝える次世代育み事業」とは：京都府内の幼児及び児童生徒に対し、地域の身近な場所で、質の高い文化・芸術を体感する機会を提供することにより、豊かな心を育成するとともに、京都の文化芸術の振興と次世代への継承を図ることを目的とした事業です。